

# 整備提案書



## 1 海軍壕公園について

海軍壕公園は、那覇市南西の豊見城丘陵の、東シナ海、南部市街地などを展望できる位置にあり、首里王朝時代には中国や薩摩からの船の入港を知らせる「火番森（ヒーバンムイ）」があった場所です。また、第二次世界大戦末期には日本海軍の司令壕がおかれ、激しい戦場となった場所でもあります。

同公園は、昭和47年度に都市計画決定され、戦跡公園として県内外に広く知れわたっています。平成7年度には公園の利便性の向上と施設の充実を図るべく公園区域を拡張し、旧海軍壕を核として戦争の悲惨さと平和の大切さを訴えていく平和学習の場として整備を進めています。

## 2 公園の概要

- (1) 位置 那覇市宇栄原・豊見城市豊見城
- (2) 種別 地区公園
- (3) 公園面積 6.7ha
- (4) 施設概要 旧海軍司令部壕、ビジターセンター、サービスセンター、海軍戦没者慰霊之塔、多目的広場、園路、駐車場 など

## 3 展望台の整備について

### (1) 整備目的

展望台は、海軍壕公園内の標高が一番高いところに位置し、戦跡ゾーンにおける平和祈念や公園利用者の休憩の場として活用されていましたが、老朽化に伴い、令和2年1月に撤去しました。

今回、この展望台を整備することで、この場にふさわしい環境整備を行うことを目的としています。

### (2) 整備条件

#### ① 計画地

所在地 豊見城市宇栄原（海軍壕公園戦跡ゾーン）

計画地の範囲 参考資料「敷地図」の枠線の範囲

計画地の面積 約 340 m<sup>2</sup>

用途地域 第一種低層住居専用地域（地区公園）  
指定容積率 100% 指定建ぺい率 50%  
その他 豊見城市風景計画  
建築基準法第 48 条許可手続きは不要

② 施設規模等

展望台 延べ面積 25～40 m<sup>2</sup>程度  
構造 適宜  
階数 平屋  
その他 計画地範囲の外構工事 一式

③ 施設機能 展望機能、休憩機能（ベンチ等）  
※電気・給排水設備なし

④ その他条件 園路は現状のままとすること

(3) 概算直接工事費 2,000 万円以内

上記概算直接工事費には、既存施設の解体工事費及び外構工事費を含まないものとする。  
※県内工事業者が対応できない特殊工法等を採用する場合は、県外調達の費用（人件費を含む）も考慮して下さい。

(4) 整備スケジュール（予定）

- ・令和 5 年度 実施設計
  - ・令和 6 年度 工事（解体工事含む）
- ※予算措置状況によっては整備スケジュールを変更することがあります。

(5) その他留意事項

① 配置・外構計画

- ・既存園路や周辺樹木等に配慮した計画とすること。
- ・計画地の範囲外であっても、ベンチ等の提案は可能。

② 建築計画

- ・高台に位置することを踏まえ、建築物の劣化要因に配慮した計画とすること。
- ・バリアフリーに配慮した計画とすること。

③ 維持管理計画

- ・メンテナンスを行いやすい計画となるよう配慮すること。
- ・ライフサイクルコストに配慮した計画を行うこと。